

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 1 月 23 日

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社

（コード番号：4667 登録銘柄）

（URL <http://www.aisantec.co.jp>）

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 柳 澤 哲 二

問 い 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 執行役員管理部長

氏 名 神 野 照 朗

（Tel : (052) 950 - 7500）

1．四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 ・ **無**

2．平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

（1）売上高（百万円未満切捨）

	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	1,182 (9.7)
15 年 3 月期第 3 四半期	1,310 (3.7)
(参考) 15 年 3 月期	1,822 (10.6)

- (注) 1．売上高は、当該四半期までの累計値であります。
 2．パーセント表示は、前年同期比増減率を示しております。
 3．上記の数値は、監査法人による監査を受けておりません。

[売上高に関する補足説明]

当社の主たる販売市場である測量、土木・建設市場においては都市部での再開発による不動産取引等市場回復の兆しは見られるものの、地方経済の停滞は深刻な状況にあり、期初からの厳しい経営環境が続く状況となっております。このような状況のもと第 3 四半期の売上高は 1,182 百万円(前年同期比 9.7%)となりました。

当社は、測量部門においては平成 15 年 12 月より現行主力製品「WingNeo」の持つ、操作性、機能性をさらに高めた新製品「WingNeo2」の販売を開始しました。

土木・建設部門においては、既存販売ルートを維持しつつ、新たな販売ルートの開拓、整備を進め従来以上の営業効率を目指すための展開を進めてまいりました。

新規事業部門においては、今後さらに普及が進むと予想される GPS 測位技術を活用したアプリケーションの導入を進めるための営業展開を進めてまいりました。

- (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
 当社の第3四半期において財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象はありません。
 当社製ソフトウェア及びハードウェアの販売業務を行うアイサンテク中部株式会社を平成15年
 8月に設立いたしました。重要性に鑑み、非連結子会社としております。

3. 平成16年3月期の業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	1,718	70	20	4 66

[業績予想に関する定性的情報等]

当該四半期における業績が概ね計画通りに推移しており、前回公表(平成15年11月21日)の通期の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上